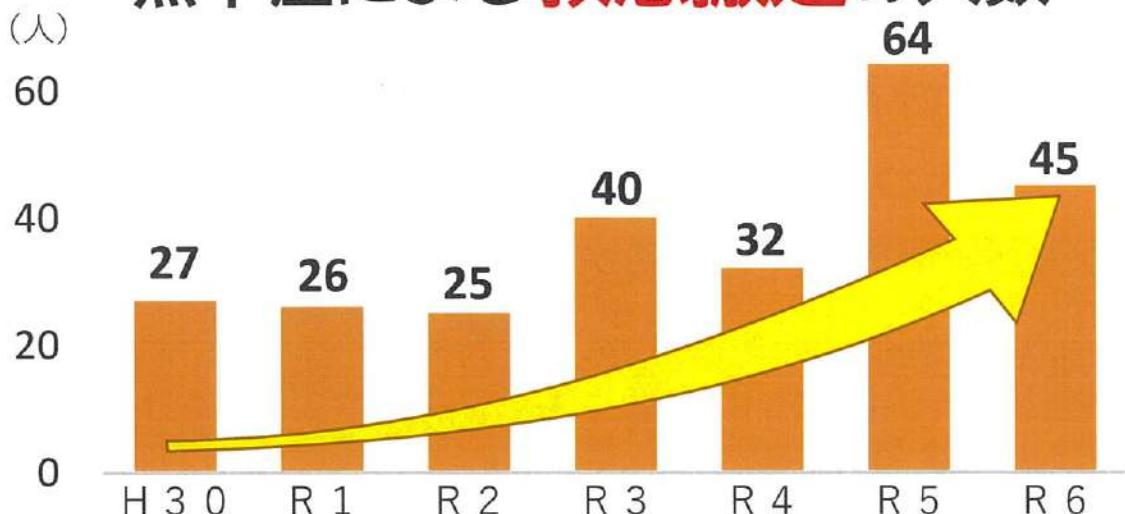


熱中症予防運動展開中

令和7年6月1日～8月31日

熱中症による救急搬送の人数



※農林水産業関係（消防庁調べ）

農作業中の熱中症対策のポイント

- 高温時の作業は避けましょう
- こまめな休憩と水分・塩分補給を行いましょう
- 1人での作業はできるだけ避けましょう
- 熱中症対策グッズ(帽子・空調服等)を活用しましょう



みんなで声がけ！安全確認！急がず、焦らず、慎重に！

STOP! 農作業事故

青森県・青森県農作業安全推進協議会

以下のような症状が出たら 熱中症かもしれません



- めまいや立ちくらみ
- 筋肉痛や筋肉のけいれん
- 大量の発汗
- 体のだるさ・頭痛・吐き気
- 呼び掛けに反応しない、
まっすぐ歩けない



熱中症の疑いがあったら、 すぐに応急措置を！

- ①作業を中断し、涼しい場所へ
移動しましょう
- ②衣服をゆるめ、体を冷やして
体温を下げましょう
- ③塩分や水分を補給しましょう
- ④応急措置をしても症状が
改善しない場合には、医療機関で診察を受けましょう



MAFFアプリで熱中症警戒アラートを受け取りましょう！

MAFFアプリでは、登録された地域に「熱中症警戒アラート」「熱中症特別警戒アラート」が発表された場合、当日の朝に自動で通知されます。



Android

iOS

労働安全衛生規則が改正され、労働者への熱中症対策が義務化(罰則あり)されました！

- 労働者を雇用している農業者は、熱中症があった際の体制整備を行う必要があります。
- 熱中症対応フローなど必要事項を記載した「張り紙」を事務所等に掲示しましょう。
- 本規制の詳細及び「張り紙」のひな型については、

青森県農業・就農情報サイト「農なび青森」をご覧ください。

農なび青森 热中症対策

検索

